

出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に係る調査研究事業

労働者アンケート調査結果

平成 27 年 3 月



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

◆目次◆

I. 調査概要	5
1. 労働者調査の目的	5
2. 調査対象・対象数	5
3. 調査方法	5
4. 回収数	5
5. 実施時期	5
6. 調査項目	6
II. 基本集計結果	7
1. 属性	7
(1) 年齢	7
(2) 居住地域	8
(3) 婚姻関係	8
(4) 子どもの人数	9
(5) 子ども（長子・末子）の年齢	9
(6) 今後、子どもをもうける希望	10
(7) 祖父母との同居・近居の状況	11
(8) 世帯年収	11
(9) 現在の仕事の状況	12
(10) 配偶者・パートナーの仕事の状況	13
(11) 最終学歴	14
2. 出産・育児等を機に離職した仕事について	15
(1) 離職した仕事について、最初の仕事（初職）かどうか	15
(2) これまで（調査時点）に働いた会社数	16
(3) 離職の経験	16
(4) 直近の就職をする前の離職期間	17
(5) これまで（調査時点）の離職のうち、最も離職期間が長かった期間	18
(6) 出産・育児等を機に離職した仕事について	18
(7) 出産・育児等を機に離職した理由	23
(8) 離職した当時の再就職についての意向	24
(9) 再就職の際にキャリアや自分の能力を活かすことについて	25
3. 再就職の状況	26
(1) 再就職時の仕事について	26
(2) 再就職の際の求職期間	32
(3) 再就職時の末子年齢	33
(4) 現在の勤務先での勤続年数	33
(5) 再就職後、仕事に慣れるまでの期間	34

(6) 再就職した理由	34
(7) 再就職先を決める際に重視したこと等	35
(8) 離職期間中、求職活動を始める前に取り組んでいたこと	38
(9) 求職活動中に利用した機関や情報サービス	39
(10) 求職活動中に利用した支援／利用しなかった支援	40
(11) 再就職にあたっての不安	43
(12) 再就職活動で苦労した事	47
(13) 再雇用制度の利用状況	48
4. 再就職後の働き方	51
(1) 雇用形態変更への希望・経験	52
(2) 再就職先で受けた支援	53
(3) 利用経験のある両立支援制度、利用を希望する両立支援制度	54
(4) 再就職先の仕事や職場の家庭との両立に関する特徴	57
(5) 現在の仕事の満足度	60
(6) 出産・育児等を機に仕事を辞めたことについて	60
(7) キャリア意識	62
(8) 働き方の理想と実際	63
(9) 配偶者控除や社会保険料の適用等を理由とした就業調整	65
Ⅲ. クロス集計結果	66
1. 属性別（従業員規模・業種・最終学歴）	66
2. ライフコース別	93
3. 離職前の仕事のやりがい別	103
4. 再就職後の職種別	117
5. 雇用形態変更についての希望・経験別	132
6. 再就職時に正社員を希望していた人の実現状況別	143
7. 出産前後でのキャリア意識の変化別	157
Ⅳ. アンケート調査票	162

I. 調査概要

1. 労働者調査の目的

以下の点を明らかにするために、労働者調査を実施した。

- 出産・育児等を機に離職し、再就職した女性について、再就職の実態や課題を把握する。
- 離職前の仕事の積み上げ経験や、離職中に準備していたことと、再就職後、仕事に慣れたと感じるまでの期間の長さに関するかどうかを把握する。
- 出産・育児等を機とした離職の理由（やりがいやキャリア形成が見込めないなど主に仕事理由、育児等のため自発的に離職など主に出産・育児理由）によって、離職期間の長さや、求職活動を始める前に（離職中に）取り組んでいたこと、再就職後の働き方・キャリア意識などに違いがみられるかどうかを把握する。
- 有資格者や専門職であった場合の方が、再就職にあたっての不安や課題が少ない、就労条件や職務内容について自分の希望とのギャップが少ないといった傾向があるかどうかを把握する。
- 非正規雇用社員から正規雇用社員に転換している人は、職種、企業からの支援や、配偶者の働き方などに特徴があるかどうかを把握する。

2. 調査対象・対象数

出産・育児等を機に離職し、その後再就職した女性 約 2,000 人（回収ベース）

ー現在の就労状況が「正規雇用社員（以下、「正社員」という）」：1,000 人程度

ー現在の就労状況が「非正規雇用社員（以下、「非正社員」という）」：1,000 人程度

※既婚、子どもあり、末子が小学6年生以下を対象。

※非正社員は、パート・アルバイト・契約社員・嘱託社員。派遣社員は除く。

※業種は、農林水産業、鉱業、公務を除く全業種（建設業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業・不動産業、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業、その他サービス業）。

3. 調査方法

ネット調査会社の登録モニターを利用したウェブアンケート調査

4. 回収数

全体	2,061 件
正社員	1,030 件
非正社員（フルタイム勤務）	289 件
非正社員（短時間勤務）	742 件

5. 実施時期

2014年11月21日～11月25日

6. 調査項目

(1) 属性	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢 ・居住地域 ・婚姻関係 ・子どもの人数、子どもの年齢 ・今後、子どもをもうける希望 ・祖父母との同居・近居の状況 ・世帯年収 ・配偶者の働き方 ・最終学歴
(2) 出産・育児等を機に離職した仕事について	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの転職・離職経験（結婚・出産・育児等を理由としないものも含む） ・出産・育児等を機に離職した仕事について（就業形態、職種、従業員規模、仕事のやりがい） ・離職の理由 ・離職時の再就職についての意向 ・離職当時、再就職でキャリアや自分の能力を活かすことについての考え
(3) 再就職の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・再就職後の就業状況（就業形態、職種、役職、従業員規模） ・求職期間 ・再就職時の末子年齢 ・現在の勤務先での勤続年数 ・再就職後、仕事に慣れるまでの期間 ・再就職した理由 ・再就職先を決める際に重視したこと等 ・離職期間中、求職活動を始める前に取り組んでいたこと ・求職活動中に利用した機関や情報サービス ・再就職にあたっての不安 ・再就職活動で苦労したこと ・再雇用制度の利用状況
(4) 再就職後の働き方	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の就業状況（就業形態、就業時間） ・雇用形態変更への希望・経験 ・再就職先で受けた支援 ・活用した／活用したい両立支援制度 ・再就職先の仕事や職場の家庭との両立に関する特徴 ・現在の仕事の満足度 ・出産・育児等を機に仕事を辞めたことについて ・理想の働き方、実際の働き方 ・就業調整の有無